

2026 年 7 月 18 日

日本実践英語音声学会（PEPSJ）第 9 回研究大会 予告と報告者募集



日 時： 2026 年 10 月 31 日（土）13：00 ～

場 所： 京都先端科学大学 京都太秦キャンパス

大会テーマ： インクルーシブな音声教育を目指して

大会実行委員長： 佐々木 彩子（京都先端科学大学）

基調講演（ゲスト）： 遠藤 ちさと（英語 UD 教育アドバイザー）

「聴覚障がい生徒在籍クラスでの一斉音声指導 ～ユニバーサルデザイン授業への道すじ～」

英語音声教育基礎講座 第 5 弾： 梶谷 和司（関西外国語大学）

「中高生のためのフォニックス指導 ～母音字にフォーカスして～」

Call for Papers

報告者募集

① 研究報告 A（英語音声学・英語音声教育）、② 研究報告 B（日本語音声学・日本語音声教育）、③ 実践的（授業）活動報告、④ 海外学術会議・セミナー等の参加報告の大会での報告者を募集しています。

応募締切日： 2026 年 8 月 31 日（月）

応募先：PEPSJ 本部

本部メールアドレス（pepsjhg〔アット〕gmail.com）までご送信ください。アドレスの〔アット〕は@に変更してください。

応募方法：

- ① メールの**件名**は、「**発表応募**」としてください。
- ② メールの本文に、**報告カテゴリー**（上記①～④の番号）、**氏名**（読み仮名付き）、**所属**、**報告タイトル**、**連絡先メールアドレス**をご記入ください。
- ③ **審査用要旨**を Word ファイルと PDF で添付してください（Word だけでも可）。

※「**要旨**」は、**サマリー（何を発表するか）ではなく、アブストラクト（どんな研究をして、何がわかったか）を簡潔に記載してください。**

- ※ 和文の場合 500 字程度、英語の場合 300 語程度にまとめてください。
- ※ 冒頭に報告タイトルをご記入ください。
- ※ 審査用要旨はタイトルと要旨のみで、お名前は記載しないでください。
- ※ 文中の先行研究への言及の際にも、応募者が特定出来るものは避けてください。
- ※ 発音記号フォントを使用する場合は Unicode 対応のものを使ってください。

応募資格：PEPSJ 会員に限る。共同研究の場合も報告者全員が会員であること。

- ※一件あたりの報告時間は採択件数に応じて変更しますが、質疑応答時間を含めて、概ね 30 分前後となります。
- ※採択の可否は、9 月中旬頃に通知いたします。

多数のご応募をお待ちしております。

以上